

農政連球磨総支部活動報告

国政報告会並びに意見交換会

農政連球磨総支部は3月2日、JAあさぎり支所で国政報告会を開きました。TPP問題が緊迫する中、危機感を強める農業者、JA理事、生産部会関係者、青壮年部・女性部員ら70人が出席。地元選出国会議員の衆議院議員金子恭之氏、参議院議員松村祥史氏が国政報告、TPP関連問題、新たな農業・農業政策が始まることについて話し、参加者らは熱心に耳を傾け、TPP参加断固反対に向けての機運を高めました。

意見交換会では、参加者から「TPPについて安易に妥結しないでほしい。また新たな政策で事務等が大変になると思うが、複雑にならず簡素化できるようにしてほしい」等の意見が出されました。



▲ TPP 問題を中心に話す金子衆議院議員



▲水田政策を中心に話す松村参議院議員



▲真剣に耳を傾ける参加者ら

生協くまもと組合員・利用者招き田植え体験

日頃食べている米の産地を知ってもらい、交流を深めようと6月7日、あさぎり町岡原地区で、取引先の生協くまもとの組合員とその家族を招き「田植え体験交流会」を開きました。同日は、県内各地から29家族、99人が参加。

熊本市から家族4人で初めて参加した河崎愛実ちゃんは「すごく楽しかった。田植機でもまっすぐできた。」と笑顔で感想を述べました。

参加者には、JAくまから地元産のにこまる2*と桃がプレゼントされた。

10月には稲刈り体験交流会を予定している。



▲田植えツアー参加者ら



▲親子一緒に